

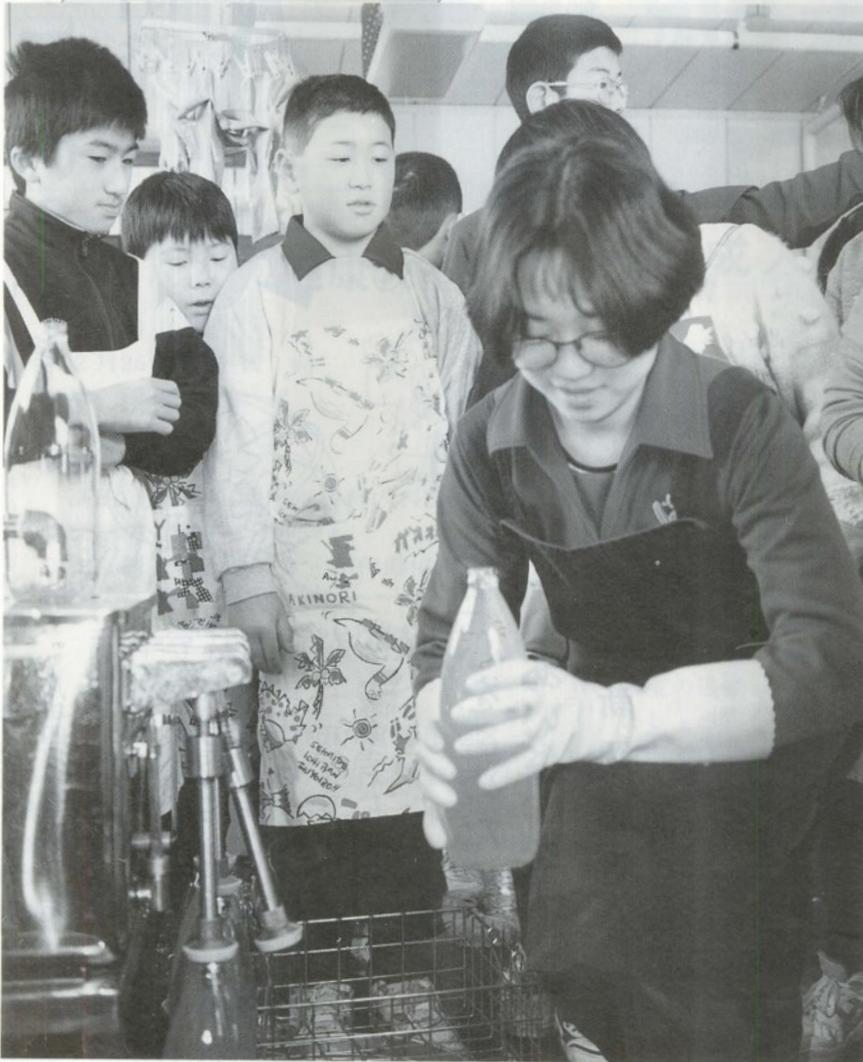
ゴッパがから

広報



シンボルマーク

明日への子どもたち



できた！
「百パーセント
りんごジュース」

今日は、六年生二十二人の、りんごジュースつくり体験の日。一人五ケのりんごを持ち寄り、狼野長根公園内の「わたな」の加工員の指導により挑戦します。りんごをすり潰す、絞る、煮る、それを熱いうちにビンに詰め、蓋をすると、百パーセント手づくりりんごジュースの完成です。
お土産の一本は、家族へのプレゼントだそうです。
(羽野木沢小学校)

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

2.1

No.776

人口と世帯

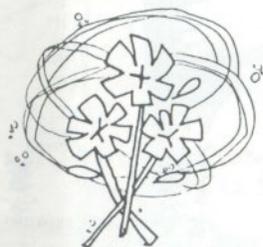
	人口	世帯	前月比
男	23,637		(+4)
女	26,295		(+7)
計	49,932		(+11)
世帯数	16,591		(+11)

(12月31日現在 住民基本台帳)

おめでとごうございませす

はたちの出発

成人式



今年成人になられた方は、昭和四十七年四月二日から同四十八年四月一日までに生れた男性二百七十九人、女性三百二十七人の、計六百六人です。

一月十五日、市中央公民館で行われた成人式では、約四百人の新成人と、佐々木市長をはじめ来賓が出席、新しい門出をお祝いしました。新成人三人による、「はたちの主張」の発表や、アトラクションには、東小学校の児童による津軽三味線や、手踊りなども披露され、久しぶりに逢った友達との再会も楽しく、和やかな成人の日となりました。

◎発表された三人の「はたちの主張」を紹介します。

「心をこめた あいさつを」

新岡 春香さん

(市内松島町)

われることです。また、自分が誠心誠意を込めて相手に接すれば、相手もそれに準じて対応してくれることです。

必ずしもいつも事がスムーズに運ぶとは限りません。しかし、「短気は損気」のことわざのように腹を立てるよりは、穏やかに接した方がいいと思っています。

態度と同様に、言葉使いにも気を付けるようにしています。いわゆる「よそゆきの言葉」の必要性を感じています。しかし、なかなかうまく敬語が使えないのが悩みの種です。改めて日本語は難しいと思う今日この頃です。

目の前に広がる社会という

二十歳という言葉には、不思議な響きがあります。私は、その言葉には二つの意味があるように思われます。一つは、子どもからの卒業。もう一つは、大人への仲間入りです。そういう寂しさと緊張感が入り交じった複雑な心境が、私の胸の内に秘められています。そつと臉をとじると、様々な思い出が次から次へと湧き上がるのが感じられます。私



大海原は、荒波を起こして私に向かつてしようとしていきます。私は波間に揺れる小船のようなもの。時には荒波にのまれ、流されることもあるかもしれません。しかし一方、人生という航海は私に恩恵も

与えてくれることでしよう。この航海を私は思う存分楽しみたいと思っています。そして、今日という晴れの門出の感激と初心を忘れることなく、人生を歩んでいきたいと思っています。



「めぐり合わせを大切に―」

太田 匡彦さん
(市内唐笠柳)

二十歳になり、今日このような盛大な成人式を開催していただき、有り難うございます。五所川原市長をはじめ、関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

こんな立派な式典に参加できるのも、いつくしみ、励ましてくれた両親、家族、恩師、先輩、友人の暖かい応援のおかげと感謝し新たな気持ちでいっぱいです。

今、責任ある社会人に成りますが、人生の四分の一の道

のりを歩いたに過ぎません。私にとつては、これからが山場なのだ、期待と不安に胸おどらせています。

私は、鯉ヶ沢スキースクールの常勤講師をしており、スキーが好きで初めた仕事です。「スキーが好き」と言うだけで何も分からないことばかりでしたが、回りの先輩方に助けられどうにか一年が過ぎました。

私の夢であるスキー技術選一位を目指し、時には失敗や

つらいこともあります。毎日頑張っています。私の好きな言葉に、「思えばチャンスがやってくる」と言うのがあります。

当初はいいなあ、やってみたいなあ、と夢を追っていたものが、それがいつのまにか目標になってきます。

そしてチャンスは向うからやってきて、目標がいつのまにか目的となり、チャンスが来た時逃さないようにすることです。

めぐり合わせをあたりまえだと思わず、いつも感謝することを忘れず、社会に正しく使ってもらえるよう謙虚な気持ちで、自分の目的に向って仕事に練習に精一杯励んで行きたいと思います。

この郷土に生れ育つたことを誇りとし、今日のこの日の感動を忘れず、いつか郷土に貢献する人間になりたいと決意しました。



「子供に好かれる教師に―」

新谷 涼子さん
(市内前田野目)

本日は、私達のためにこの様な盛大な式を開催して頂きまして誠にありがとうございます。心から、うれしく思います。

今日、成人式を迎えることよって、真の大人として、社会の一員となるわけですが、私達の中には、既に実社会において仕事に励んでいる人もいます。また、大学などで、勉学に励んでいる人もいます。まわりからのたくさんさんの温かい愛情を受け、今日、成人式に参列できたことに感謝の念一杯です。限らない情熱とひたむきな行動力を失わず、これからも頑張っていきたいと思えます。

さて、私事ではございますが、小さい頃から教師になる

ことが夢で、今、大学で教師になるために必死に勉強しております。今まで多くの先生方から学んできた私が、はたして一人の人間として自我をもつ子供達に携わり教育していけるものかと、あきらめかけたこともありましたが、今、今は教師になれる日を夢みて頑張っています。

今までの二十年間を振り返ってみると、いろいろなことを学びました。人間には協調性が大切だということ。人間は一人では生きてはいけないのだということ。苦しい時にはたくさん仲間や先生、両親が助けてくれました。教育者となる私ですが、このようなことを生徒達に伝えられたいと思っています。残り二年間の大学生活を一生懸命勉



強して、生徒達に好かれる立派な教育者になりたいと思っ
ています。

まだ学生で、社会の厳しさは全くわかりません。二十歳を迎えた今、まだまだ大人としての自覚はありませんが、今日のよき日を忘れず、二十

一世紀を背負う社会人として、幅広い視野で物事を見つめ、責任と自覚をもってこれからの人生を歩んで行きたいと思っております。
本日は本当にありがとうございます。
ございました。

新春を祝い

市消防団出初式



一月五日、市消防団（加納金作団長）恒例の出初め式が市内一ツ谷の中村整形外科前で行われました。

冷たい北風の吹きつけるなか、参加した五百五十人の団員達は、服装及び、ポンプ車三十六台の点検を受けた後、堂々の分列行進に入りました。

中央公民館前での式典では、勇壮な、まとい振り（小田桐實まとい部長）が、披露され盛んな拍手を受けました。
観閲者の佐々木市長は、「市民の安全を守るため、更なる研さんをお願いします」とあいさつ、優秀分団を表彰しました。

消防団日記

消防団は、江戸時代の「町火消」に端を発するといわれています。

その後、いろいろと移り変りはあったものの、今日に至ってもなお、「自らの手で災害から、郷土を守る」という住民有志から組織されています。

消防団員は、日頃は、各自の職業に従事しながら、火災、風水害等の災害発生の際は、消防防災活動を幅広く展開しています。

高等教育機関の設置を――

第一回学園都市・地区基本計画策定調査委員会開催

一月十四日、市内ホテルサントリーに於て、第一回学園都市、地区基本計画策定調査委員会（東京農業大学農学部教授鈴木忠義委員長）が開催されました。

委員会は、北海道大学名誉教授の関清秀氏をはじめ、弘前大学、地元高校長等、九名で組織され、高等教育機関の機能整備のため、当市の現状と将来像を把握、分析し、推進の方策を検討していくものです。



右、鈴木忠義氏

友好の未来を築く

四島（しま）返還

二月七日、第十三回目「北方領土の日」を迎えます。

この機会に北方領土問題に対する市民の関心と理解を更に深めましょう。

手づくりが楽しい 親子で津軽凧づくりに挑戦!



一月七日と八日の二日間、市民会館で、親子凧づくり教室が開かれました。

これは、市連合PTAと、市教育委員会の共催により、毎年開かれているもので、今年是小・中学生と父兄、約七十三人が参加しました。

弘前中央高校の、尾崎四樓教諭の指導により、下絵書きから色塗り骨張りと、子供達は、二日ばかりで、春風をいっぱい受けて、天高く舞う、手づくりの凧を完成させました。



みごとに技を競う

―第十一回市内小学校なわとび大会―

一月十日、市民体育館で、市内小学校十六校、一千二百三十人の児童が参加しての、第十一回市内小学校なわとび大会が行われました。

競技は、第一部が二重とび、時間とび、第二部がチャレンジタイム(あや前回しとび、サイドクロス前回しとび、交

差とび)、第三部が決勝となり、高度な技に父兄達の大きな声援が続きました。



「今年もがんばるぞ」

三道会館鏡開き

一月十日、三道会館で、三道連絡協議会(寺田昭治会長)主催の鏡開きが行われました。

柔道、弓道、剣道の各会から、小・中学生及び関係者、約百五十人が出席、神官によるおはらいを受け、今年一年の安全を祈願しました。

子供達は、その後、初げいこに汗を流し、恒例の餅つきで、おいしいおしるこをいただき、今年の出発を祝いました。



国民年金の 「社会保険料控除」 をお忘れなく

社会保険料控除は配偶者
除却や扶養控除とともに、
所得控除の一つです。

国民年金の保険料、国民
年金基金の掛金は社会保
険料として確定申告すれば、
平成四年の所得額から申告
額が全額控除され、所得税

などが安くなります。

申告できるのは、平成四年中(二月から十二月)に納付した保険料、掛金です。

また、配偶者、家族の分の保険料や掛金もいっしょに申告することができます。

領収書などで金額を確認して、忘れずに控除の申告をしましょう。

▽問い合わせ

国保年金課(二五八)



私の風景

(36)

(社)五所川原青年会議所

中野 健志さん

(市内みどり町五―三)

「新・旧二つのまち」へ期待

私は、中学を卒業後しばらくの間、この五所川原の地を離れておりました。年に一、二度は戻っていましたが、私の心の中にある風景とは、まったく異なった色があちらこちらに見られ、時の流れを感じます。中学までは元町に住んで

いしましたが、その頃は、「八幡宮」、柳町の「ひょうたん池公園」、「汽車の公園」などが遊び場所となっており、道」となり「住宅地」となっており、

この新田二つの街が共に繁栄し、五所川原の発展が成され、私の風景の新たな一頁となることを期待しております。

◇社会福祉へ貢献◇

一戸千代三郎氏へ感謝状



五所川原郵便切手販売協会会長の、一戸千代三郎氏は、昭和五十三年から毎年市の社会福祉へ、年賀ハガキ数百枚を贈り続けて、今年で十五年目となります。この功績により、此度市より感謝状が贈られました。一戸氏は、「福祉のため役立つことができうれしい。できれば枚数を増やし、これからも続けたい」と喜びのこぼを述べました。

善意の花かご



萬両や生きぬくための箸使
野村 とし
供餅とももち恩積み重ね句集成る
対馬 暉子
離れ住む子らを心に冬銀河
長沢 幸子
踏まれても赤き実残し冬の
小栗山ひで
紅葉の一角のこし雨の来る
齊藤 さだ
初日はつひ影母を遠くに置きしま
成田 市子
けの汁じゆを末期まうちの食に母逝け
齊藤 今日子
先生と声かけ寄る子成人日
高松 栄
草の実の数かぎりなき雀か
小野 郁子
子にかへる母のやすらぎ年
明け
松宮 梗子

◎社会福祉協議会へ

○五所川原市歌の友の会(二戸功三会長) 新春歌謡パーティーの収益金の一部、三万円。

◎体育協会へ

○桑田建設友の会(山田和夫会長) 忘年会チャリティ募金と、会費の一部、三十万円。

◎くるみ園へ

○北五林道協会(榎引工業所・高橋林業土木) 梅の木(二メートル)六本。

俳句

五所川原女性俳句会

※太字は、投票所の変更並びに増設した部分です。

12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	投票区	投票所	区	域
コミユニティセンター松島	五所川原市立沖飯詰小学校	コミユニティセンター中川	五所川原市立栄小学校	五所川原市立第三中学校	コミユニティセンター栄	森の家	富士見コミユニティセンター	中央公民館	しきしまコミユニティセンター	農村婦人の家	市民文化会館	投票区	投票所	区	域
大字吹畑、大字米田、大字石岡、大字漆川、大字金山、大字唐笠柳、大字水野尾、馬性	大字沖飯詰、大字桜田	大字長橋(字広野、字藤島)、大字川山、大字種井	大字姥池、大字稲実、大字湊	大字広田、大字七ツ館、大字梅田(一部)	みどり町(二丁目〜八丁目)	若葉一丁目〜三丁目全域(但し第3投票区を除く)、字新宮町、字芭蕉、大字新宮(字岡田、字松元)、字蘇鉄、大字田川、大字長橋字広野(一部)	沼(平和町)、字不魚住	字一ツ谷、字鳥森、字下り枝、字鎌谷町、字弥生町	字上平井町、字中平井町、字下平井町、字離田(さつき町、東雲町)、大字長橋字橋元、字幾世森、字敷島町、若葉一丁目一番二番七の八、七の十一、七の十二、十三番、若葉二丁目一番三の九、六の三、六の四、六の六、六の七、十五、若葉三丁目一番、十三番	大字小曲	大字東町、字布屋町、字寺町、字大町、字本町、字旭町、字川端町、字柳町、字岩木町、字柏原町、字末広町、字錦町、字幾島町	投票区	投票所	区	域
梅沢コミュニティセンター	五所川原市立公野民館	高野文化センター	コミユニティハウス原	毘沙門・長富コミユニティセンター	松ヶ丘児童館	コミユニティセンター長橋	コミユニティセンター飯詰	五所川原市立藻川小学校	高瀬集会所	松島会館	五所川原市立一野坪小学校	投票区	投票所	区	域
大字梅田、大字中泉	大字前田野目	大字高野、大字持子沢	大字原子、大字羽野木沢、大字俵元	大字毘沙門、大字長富	大字松野木、大字戸沢	大字野里、大字神山、大字福山、大字豊成、大字浅井	大字飯詰、大字下岩崎	大字藻川	大字高瀬	大字鶴ヶ岡(大字高瀬の一部)	大字一野坪(石畑、中村、前池、大字漆川千川町、大字漆川字鍋懸七七〜一三二番地)、大字太刀打	投票区	投票所	区	域
											松島町(二丁目〜八丁目)、田園町(字鳥森三九番地、一七八番地)、(大字吹畑字藤巻二二〇〜一五〇番地)、(大字石岡字藤巻一〜六八番地)	投票区	投票所	区	域

○あなたの投票所は次のとおりです。(事前に確認しておきましょう。)

各種選挙の投票所が一部変更となります

従来の投票所を次のとおり、一部変更並びに増設いたします。市民の皆さんのご協力をお願いします。
 ○お問い合わせは、五所川原市選挙管理委員会 事務局(☎35)二二二番 内線三二七、三三九番)へどうぞ。

◇農業委員会委員選挙人名簿の縦覧◇

平成5年度農業委員会委員選挙人名簿に塔載された人の氏名、住所及び生年月日等を次のとおり縦覧に供します。

- 期 間 平成5年2月23日から3月9日までの15日間
(午前8時30分から午後5時まで)
- 場 所 五所川原市選挙管理委員会事務局

生活講座受講生募集

働く婦人の家

◆料理教室

○お菓子づくり (昔なつかしいお菓子づくり)

▷日時 2月18日(木) 午前10時～正午まで
2月19日(金) 午前10時～正午まで

▷募集定員 どちらも定員16名

▷対象の方 市内に住所または勤務先を有する
婦人

▷締切日 先着順で定員になり次第締切ります。

▷受講料 無料 (材料費は各自負担願います)

▷申し込み及び問い合わせ先

新町、働く婦人の家 (☎35-8898)

交通安全は家庭から

交通事故概況

(平成5年1月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県内	五所川原署管内
発生	349 (+12)	15 (-1)
死者	4 (+1)	0 (0)
傷者	437 (+4)	21 (+3)

()内は前年対比

安全に いつでも止まれる 車間距離

「五所川原おやこ劇場」会員募集!

五所川原おやこ劇場では、子供達に、「生の舞台」を体験させることで、より豊かな創造性を育むことを目指しています。

会員制という形をとっているのは、地域の人と手をつなぎ、共に育っていくことが大切だと考えるからです。

毎月、ひとり(4歳以上)800円の会費で年4回、定期的に、秀れた生の舞台を鑑賞します。

これからの例会

93. 3月25日(木)

ボロチョイサーカス むごん劇かんぱにい

7月6日(火)

きつね森の山男 人形劇団ブーク

10月8日(金) 低学年向 } 青柳常夫ふれあいコ

10月9日(土) 高学年向 } ンサート、ともしび

11月30日(火) 田の久わらい旅 劇団うりんこ

94. 3月2日(火)

アトムのは時間はアンデルセン 劇団あとむ

3月12日(土) パラエティ of ファンタジイ

人形芝居かわせみ座

▷問い合わせ (月～金、10:00～16:00) 五所川原おやこ劇場事務局 (本町、東奥日報4階)

☎34-2170)

市役所は、平成五年二月二十七日よりすべての土曜日が休みとなります

国や県ではすでに土曜閉庁を実施していますが、当市でも市役所本庁、各支所などが「閉庁」となります。なお、市民生活に関連の深い次の施設については、今までどおり業務を行いますので、市民の皆様のご理解、ご協力をお願いします。

西北中央病院、小・中学校(毎月の第二土曜日を除く)、ゴミの収集、市民文化会館、中央公民館、図書館、市民体育館、葬斎苑、消防署など。

詳しくは、ご利用の施設にお問い合わせください。

電話の基本料金(回線使用料)変更のお知らせ

電話の基本料金は、電話サービス取扱所の加入電話の契約者回線等の数に応じて1級から5級取扱所までの5段階のグループに別れています。五所川原グループが1月に5万加入を超えたことにより、現在の3級取扱所から4級取扱所へ変更となるものです。平成5年2月の電話料金から適用されます。

基本料金(回線使用料)一覧表

区分	新(4級取扱所)	旧(3級取扱所)	
加入電話の契約者回線等の数	5万以上40万未満	8千以上5万未満	
単独電話	事務用	2,050円	1,750円
	住宅用	1,350円	1,150円
共同電話	事務用	1,700円	1,450円
	住宅用	1,100円	950円

※五所川原グループとは、昼間3分間10円でダイヤル通話ができる区域です。

▷問い合わせ NTT五所川原支店 ☎35-1125

平成5年 合同除厄祈願祭

▷日時 平成5年2月11日(木) 午後1時

▷場所 五所川原市中央公民館

▷対象者の方でまだ申込みされていない人は2月3日(厳守)までにお申込みください。

▷問い合わせ先 船水 寛 ☎35-2111 (内線258)

2月如月
お知らせ
市役所 ☎35-2111

献血

期日	時間	場所
2月10日 (水)	午前10時から 午前11時30分まで 午後1時から 午後3時まで	漆川 日立東部 セミコンダクタ 津軽工場内

みんなの健康教室

- ▷日 時 2月26日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 富田重照先生(富田胃腸科内科医院長)
- ▷テーマ 便秘と下痢
- ▷主 催 北五医師会・市保健協議会



赤十字社員増強運動にご協力を!

一日赤五所川原市地区一

日本赤十字社は、事業の趣旨に協賛する社員の拠出金と寄付金によってまかなわれています。

本年も2月1日から、県内一斉に社員の増強運動がはじまります。近く、皆さんのご家庭に奉仕者がお伺いしますので、1世帯1人は社員になり赤十字事業にご協力をお願いします。

▷社員の種類

- ①一般社員—毎年500円以上
- ②銀色特別社員—毎年1,000円以上
- ③金色特別社員—毎年3,000円以上
(銀色特別社員完了の人は毎年2,000円)
- ④銀色有功章社員—20万円以上
(3年払いでも可)
- ⑤金色有功章社員—50万円以上
(3年払いでも可)

▷主な事業

- ①国際活動(大災害などの援助活動)

♡♡♡あなたも参加してみませんか♡♡♡
女性の方、大募集!!

で愛・ふれ愛・めぐり愛
—若者交流パーティー—

と き 平成5年3月5日(金)PM6:00～
ところ 五所川原市大町『藤吉郎』
参加料 1,000円(当日ご持参願います)
申込期限 2月20日(土)

食べ放題・飲み放題

カラオケ・ビンゴゲームなど

景品もいっぱい

▷問い合わせ 市農業委員会(内線246)、又はお近くの農協へ。

成人病予防週間
2月1日～7日

現在、日本では死亡する人の3人のうち2人はがんと、心臓病、脳卒中など、いわゆる三大成人病がもとで死亡しています。特にがん、心臓病は年々増加の傾向にあり、又、これらの成人病が21世紀の高齢化社会に大きな影響を与えます。働き盛りの中高齢の皆さん、自己の健康管理に努力をして、健康で豊かな長寿社会を目指しましょう。

成人病は、習慣病、日頃の暮しぶりを総点検して、正しい生活習慣(バランスのとれた栄養、適度の運動、十分な休養他)で成人病を予防しましょう。

※市では40歳以上の方を対象に「ミニドック」(基本健康診査)を通年で実施しています。市内の主な医療機関で直接受診できますので、保険証を持参のうえご利用下さい。(無料、1人年1回)

▷問い合わせ 市、保健環境課(内線268・272)

こんな人が成人病にねらわれやすい



平成5年度 建設工事・測量等（測量・建設コンサルタント等）・物品等供給業者登録受付

市では、平成5年度に市が発注する工事等の入札に参加を希望する業者の申請書を受付いたします。

- ▶ **受付期間** 平成5年2月1日から平成5年2月28日まで（土曜日、日曜日及び祝祭日を除く。）
 ▶ **受付場所** 財政課契約調達係 ▶ **提出方法** 持参又は郵送 ▶ **提出書類** 次のとおり（各1部）

建設工事	測量等(測量・建設コンサルタント等)	物品等(役務の提供を含む)
一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請書（建設省統一様式） 経営事項審査結果通知書（建設業法第27条の23に規定されている経営に関する客観的事項の審査を終了したもの。ただし、平成4年度中にこの審査を終了したものに限る。） 建設業許可証明書 ※納税証明書・営業所一覧表・工事経歴書・技術者経歴書・営業用機械器具調書・身分証明書(個人)・登記簿謄本(法人)・営業証明書(個人)・主要取引金融機関名・委任状・使用印鑑届	一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請書（測量・建設コンサルタント等）（建設省統一様式） 登録証明書等 ※納税証明書・営業所一覧表・営業経歴書・技術者経歴書・測量等実績調書・財務諸表・身分証明書(個人)・登記簿謄本(法人)・営業証明書(個人)・主要取引金融機関名・委任状・使用印鑑届	物品等一般競争（指名競争）入札参加資格審査申請書（市独自様式）（申請用紙は、財政課にあります） ※納税証明書 身分証明書(個人)・営業証明書(個人)・登記簿謄本(法人)・財務諸表・代理店及び特約店証明書・委任状・使用印鑑届・物品等供給業者カード 営業に必要な資格等の写し（有資格者又は事業登録証明書など）
消費税法における課税事業者又は免税事業者届書（市内業者のみ） （様式は、財政課にあります。各自で適宜作成してもかまいません。）		（注）書類の不備なものについては、受付いたしませんので留意してください。特に建設工事入札参加希望業者は、早めに建設大臣又は都道府県知事の経営事項審査を受けるようにしてください。

- ※納税証明書 1. 本店が市内にある法人については、代表者個人の納税証明書も添付すること。
 2. 支店及び営業所等が市内にある業者については、市の納税証明書も添付すること。

▶ **問い合わせ** 財政課契約調達係
 （内線330番）

白銀の世界へとび出そう！

第23回 ごしよがわら冬フェスティバル

◆2月6日(土) 前夜祭

午後6時 菊ヶ丘水郷公園(菊ヶ丘運動公園)

◎親子探検宝さがし大会

午後6時40分～ 菊ヶ丘水郷公園(菊ヶ丘運動公園) 特設コース

◆2月7日(日)

◎五所川原歌謡・民謡・手踊り王座決定戦

午前10時～ 市民文化会館大ホール

◎第7回五所川原津軽凧揚げ大会

午前9時30分～ 五所川原市北斗グランド

◆2月11日(木)

◎第2回雪上マウンテンバイククロスカントリーレース

午前9時30分～ 菊ヶ丘水郷公園(菊ヶ丘運動公園)

◎陣取り合戦

午前9時30分～ 菊ヶ丘水郷公園(菊ヶ丘運動公園)

◎親子虫ぞり曳き大会

午前9時30分～ 菊ヶ丘水郷公園(菊ヶ丘運動公園) 特設コース

※期間中、会場にシンボルタワー・ガマ(カマクラ)を設置

主催 五所川原市観光協会